練習1 南アメリカ州の練習

(1) 特定の農産物や鉱産資源の輸出にたよる経済を何というか。

答

(2) アンデスの高地で放牧され、荷物運びなどに使われてきた家畜は何か。

答

(3) アンデスの高地で、毛をとるために放牧されている動物を、次のア～エから一つ選びなさい。
ア らくだ　イ アルパカ　ウ 水牛　エ トナカイ

答

(4) 南アメリカの国々を植民地にした、ヨーロッパの国の組み合わせを、次のア～エから一つ選びなさい。
ア イギリスとフランス　イ スペインとポルトガル
ウ ドイツとイタリア　エ オランダとロシア

答

(5) チリで産出量が世界一の鉱産資源を、次のア～エから一つ選びなさい。
ア 石炭　イ 鉄鉱石　ウ 金　エ 銅

答

(6) 今のブラジルで、輸出額が最も多い農産物を、次のア～エから一つ選びなさい。
ア 大豆　イ 米　ウ 羊毛　エ 茶

答

(7) ラプラタ川の下流に広がる草原がある国はどこか。

答

(8) 南アメリカ州で多くの人が信仰している宗教を、次のア～エから一つ選びなさい。
ア 仏教　イ イスラム教　ウ キリスト教　エ ヒンドゥー教

答

練習2 考えてみよう

(1) ブラジルの経済が、1つの農産物の輸出だけにたよっていたころは不安定だった。その理由を、「価格」という語を使って書きなさい。

(2) 熱帯雨林が減ると、どのような問題が起こるか。一つ書きなさい。

解答（答えと短い解き方）

世界の諸地域 標準① 南アメリカ州の練習と考える問題

練習1　南アメリカ州の練習

(1)　モノカルチャー経済

かつてのブラジルはコーヒー豆にたよっていた（第12回のアフリカ州でも学習）。

(2)　リャマ

同じラクダのなかまのアルパカは、毛をとるために飼われる。

(3)　イ

リャマも放牧され、荷物運びなどに使われる。

(4)　イ

ブラジルはポルトガル、ほかの多くの国はスペインの植民地だった。

(5)　エ

チリはアンデス山脈で銅を産出し、世界有数の輸出国。

(6)　ア

2023年の輸出品の1位は大豆（約16%）。

(7)　アルゼンチン

この草原（パンパ）では、小麦の栽培や牛の放牧がさかん。

(8)　ウ

スペイン・ポルトガルの植民地になったとき、キリスト教（カトリック）が広まった。

練習2　考えてみよう

(1)　その農産物（コーヒー豆）の価格が下がったり、不作になったりすると、国の収入が大きく減ってしまうから。

モノカルチャー経済は価格の変化や天候の影響を受けやすい。「価格が下がると収入が減る」にふれていればよい。

(2)　そこにすむ動植物がいなくなる。（先住民の生活の場がうばわれる、地球温暖化が進む などでもよい）

熱帯雨林は多くの動植物のすみかで、二酸化炭素を吸収する。